

家庭や学校で 広がる活用

福島民報社は家庭や学校で新聞を役立ててもらう「読む知る」学ぶ『E!新聞』プロジェクト」に取り組んでいます。「ジュニア新聞」もその一つで、楽しみながらニュースを理解したり、興味や知識を深めてもらう紙面を提供します。



小学校で学ぶ内容を示した学習指導要領が今年度から変わりました。来年度は中学校でも変わります。大きな変更点は新聞について、さまざまな角度から学ぶことです。国語をはじめさまざまな教科で新聞を教材として使い、子どもたちの学力を高める活動が広がっています。

「E!新聞」プロジェクトでは社員が学校に向く「民報号」「親子で学ぼう新聞講座」などにも取り組み、学習を応援します。

「E!新聞」の「E」は英語でEducation (教育) Everyday body (みなな) Everyday (毎日) Enjoy (楽しむ) などの意味があります。福島民報社が「E!」良「S」新聞を目指すという誓いも込めました。